文部科学省宇宙航空科学技術推進委託費

「空飛ぶクルマ産業界構築のための人材育成プログラムの提案と実践」

令和４年度受講生募集

国立大学法人 東海国立大学機構 名古屋大学

国立大学法人 信州大学

学校法人 金沢工業大学

[本プログラムの目的]

近年、空飛ぶクルマ等の身近で三次元的なモビリティによる生活の大きな変化、通称「空の移動革命」が叫ばれています。本事業では、空の移動革命を実現し、空飛ぶクルマ産業の国際的イニシアティブを獲得するため、我が国に欠如している「航空安全技術」及び「認証技術」と、それらが世界的に認められるために必須となる「飛行試験技術」に関する感覚と知見を有する人材の育成を目的とします。

[令和４年度実施項目]

・本年度は、夏（８月を予定）、冬（２月を予定）の２回にわたり、以下の実習により飛行試験技術構築の実際を学びます。

夏 (1) フライトシミュレータ実習

 (2) 空飛ぶクルマの騒音体験と安全技術・認証技術に関する講義

冬 (3) 飛行実験データ解析実習

 (4) ＪＡＸＡにおける飛行実験の紹介，JAXA実験用航空機の見学

・上記とは別に飛行実験データの取得を目的として、JAXAの実験用航空機に搭乗しての実習の可能性があります（実施可否、実施時期、実施場所についてはいずれも未定）。・受講後、空飛ぶクルマに関する安全技術・認証技術と飛行試験技術について、各自の提案書を提出

［実施期間］ ２０２２年８月と２０２３年２月の数日（予定）

［実施場所］ 金沢工業大学（８月）

宇宙航空研究開発機構(JAXA) 調布航空宇宙センター（飛行場分室を含む。）（２月）

[費用] 受講料無料、交通費・宿泊費は名古屋大学の規定に従ってお支払いします。

[募集人数] ８名程度

[応募条件] 理工系の大学、大学院に在籍しており、応募に関して大学の了解が得られていること。

[応募方法] 応募希望者は、下記連絡先のアドレスにメールを送ってください。

・ 件名 ： 「空飛ぶクルマ委託費参加希望」

・ 内容 ： １．氏名（よみがな）／２．大学又は大学院名・専攻・学年／３．年齢／４．昼間時間帯に連絡がつく電話番号／５．応募の動機と実習に対する抱負（1000字程度、添付ファイル可）／６．指導教員の推薦状（様式不問）／７．連絡・照会先となる所属大学教員の所属、役職、氏名、メールアドレス、電話番号

[応募締め切り] ２０２２年７月２０日（水） １７：３０

[選抜方法] 応募書類によって選抜を行います。応募者多数の場合はＷｅｂ面接により、航空機に関する知識や空飛ぶクルマへの考え等について試問を行い、選抜を行うことがあります。

[その他]

・ **新型コロナウイルスの感染状況等の理由により中止する可能性があります。**

・ 場合によっては、実習参加前に医療機関等でのＰＣＲ検査を行って戴きます（費用はプロジェクトで負担）。　また実習期間中、マスク着用、手指の消毒などコロナ感染防止対策を実施して戴きます。

・JAXAの実験用航空機に搭乗する場合、JAXAの学生実習制度（技術習得方式：<https://www.jaxa.jp/edu_j.html>）に基づき、応募者が在籍する大学、大学院とJAXAとの間で個別協定締結等の手続きが必須となります。なお、本手続きをいただけない場合、JAXAの実験用航空機に搭乗しての実習には参加いただけませんが、その他の実習には参加いただけます。

［連絡先］

名古屋大学フライト総合工学教育研究センター　砂田　茂　　shigeru.sunada@mae.nagoya-u.ac.jp